

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成20年11月6日(2008.11.6)

【公表番号】特表2008-514168(P2008-514168A)

【公表日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【年通号数】公開・登録公報2008-017

【出願番号】特願2007-531595(P2007-531595)

【国際特許分類】

H 0 2 K 1/02 (2006.01)

H 0 2 K 41/02 (2006.01)

H 0 2 K 41/03 (2006.01)

【F I】

H 0 2 K 1/02 A

H 0 2 K 41/02 Z

H 0 2 K 41/03 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月18日(2008.9.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

歯を有する電気機械（１、３）の二次部品（５、７）であって、該部品（５、７）の単数又は複数の歯（１３）が非成層型であるものにおいて、歯（１３）が少なくとも２つの材料を含みおよび／又はダイカスト法又は粉末プレス成形法で製造され、歯（１３）が空洞を持ち、該空洞が鉄を含む材料で充填されたことを特徴とする二次部品。

【請求項 2】

二次部品（５、７）が歯支持体（１９）を有し、歯（１３）が歯支持体（１９）と一体に形成されたことを特徴とする請求項 1 記載の二次部品。

【請求項 3】

二次部品（５、７）が歯支持体（１９）を有し、少なくとも１つの歯（１３）が結合手段（２９）によって歯支持体（１９）と結合されたことを特徴とする請求項 1 記載の二次部品。

【請求項 4】

歯（１３）が板（３３）で形成され、板（３３）が歯のプロフィルを定めることを特徴とする請求項 1 乃至 3 の 1 つに記載の二次部品。

【請求項 5】

歯（１３）が管（２５）からなることを特徴とする請求項 1 乃至 4 の 1 つに記載の二次部品。